

青森中央短期大学__地元産業界などとの地域の課題解決に向けた連携事業

令和元年度

事業名	連携している地元産業界等の組織名称	当該連携事業における地域の課題	課題解決に向けて設定した目標	取り組みの内容
まちなかキャンパス公開講座	青森商工会議所	青森市においては、郊外への大型商業施設の設置等により中心市街地の衰退が課題となっている。	青森商工会議所と連携し、中心市街地を会場として、公開講座等のイベントを定期的に開催し、中心市街地の活性化を図る。	まちなかJAZZ講座等の公開講座を中心市街地で定期的に開催する。
ビオトーププロジェクト	附属第一幼稚園 損保ジャパン 青森支店 あおもりNPOサポートセンター 横内地区まちづくり協議会	青森市においても地域固有の生態系が失われてきており、地域の子どもたちも自然にふれあう機会が減ってきている。	地域固有の生態系の保護・保全を目的として、キャンパス内に設置したビオトープを学生への教育活動への活用だけでなく、広く地域の方と共有し、地域固有の生態系を守るとともに、自然とふれあう機会を増やしていく。	ビオトープを活用した学生が企画・運営する各種イベントの開催や、絵本の作成、活動報告会の開催などを行う。
中短生が伝える味！縄文遺跡群登録応援弁当	青森県 丸高高橋蒲鉾店 イトーヨーカドー 青森県内各店舗	青森県産品の地域での消費拡大。 短命県返上のための栄養バランスのとれた食事の機会を増やす。 青森県では北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録を目指しているが、世界遺産登録のためには、地域の方の理解・応援が必要となる。	縄文時代の人々が食べていたと言われる、身近な地域の食材を使い栄養バランスのとれたお弁当を販売することにより、地域の方に地域の食材の消費拡大、健康増進、縄文遺跡群への興味を持っていただく。	本学学生が考えたレシピを元に地域の食品工場がお弁当を製造し、大手スーパーで販売しPR活動を行う。

※各取り組みについては、学内・外での報告会を行う他、青森中央短期大学外部評価委員会において、評価・点検を実施しています。